# 2010年農林業センサス 農山村地域調査の項目設定について(案)

調査項目数

市区町村 2005年 37項目 → 2010年 11項目 農業集落 2005年 32項目 → 2010年 16項目

#### 項目の活用と評価

- ◇ 農山村地域の 基本構造の把握
- ◇ 農林業施策の推進に必要な項目 水田・畑作経営所得安定対策の 規模要件に利用
  - 特定農山村地域の指定要件
- ◇ 地方交付税の算定の基礎
- ◇ 新たな施策ニーズへの対 応(農村地域の再生・活性 化対策等)
- ◇ センサス(全数)での詳細な調査 が必要ないもの
  - 標本調査の母集団情報として必 要な項目を把握
  - ◇ 調査結果が参考程度の利 用であるもの
  - ◇ 過去に利用されていたが、 現在利用が少ないもの









### 2010年農林業センサス

#### 市区町村調査

農業集落調査

国の職員による聞取り調査→往復郵送 調査(自計申告調査)

国の職員による聞取り調査→調査員 調査(自計申告調査)

#### 継続して把握

- 総土地面積
- 森林計画面積
- 現況森林面積
- 林野面積

- 等
- ・法制上の地域指定
- 人口集中地区までの時間
- 耕地面積

## 新たに把握

- 総戸数
- ・寄り合いの回数、議題
- 実行組合の有無

母集団情報として簡素・効率化して把握

• 産地直売所

### 廃止

- 耕地面積
- 森林蓄積

- •棚田、谷地田
- ・地域資源の活用 等